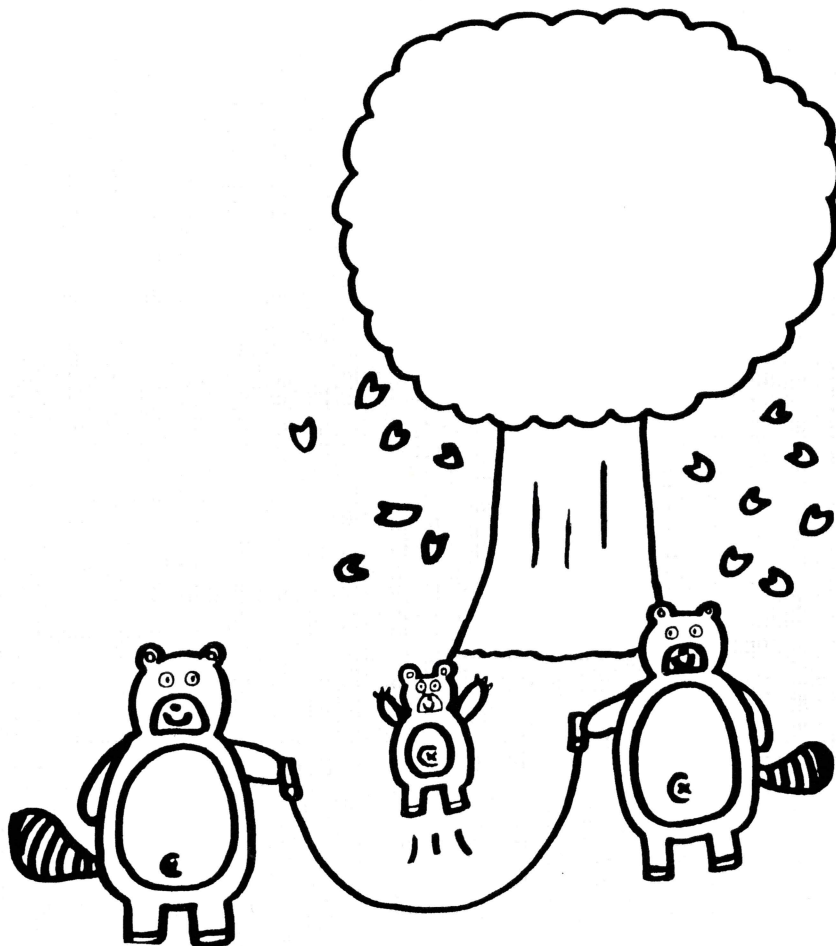


発行 社会福祉法人 聖友ホーム  
聖友乳児院 (乳児院)  
聖友学園 (児童養護施設)

# ぴーちっこ



- コラム「世界にひとつだけのこころ」 聖友ホーム理事長 西川裕子 ..... 2.3
- ふわふわ 乳児院編 ..... 4
- ふわふわ 聖友学園編 ..... 5
- このゆびとまれ 食育ボランティア レインボー ..... 6
- 寄付ありがとうございました ..... 7.8

〒166-0001 杉並区阿佐谷北 3-28-19  
Eメール(共通) seiyugakuen@nifty.com  
ホームページ(共通) <http://www.seiyuhomu.or.jp/>

聖友乳児院 TEL 3338-1849 FAX 3338-4679  
聖友学園 TEL 3338-1844 FAX 3338-1894

## 世界にひとつだけのこころ



聖友ホーム理事長 西川裕子

朝のNHKのドラマ「カーネーション」でまさにこんな風だったのだらうなあと思っただけのシーンがありました。それは主人公が戦後に布を買い付けに来て泊まった宿で、泥棒をしている子どもを布団の中にかくまい、そして、汚れているその子の小さい手をそおと腕を伸ばしてギョツと握りしめるシーン。その握りしめるしぐさに大丈夫もう安心してという気持ちが進められているように見えました。聖友ホームの設立は関東大震災の年。創設者の床次桂子もきっとこの主人公のように親を失って行き場がない子どもと手を結び、共に力を合わせて生き延びようとしたのではないかなあ。どんな気持ちだったのでしょうか？なんて声をかけたのでしょうか？創設者のこころが動き、子どもに声をかけた、そこから始まって聖友ホームは今まで続いているのだと、そのシーンが私のこころに響きました。23年度のぴーちっこはこころがテーマです。58号は子どもたちのこころケアーについて、59号は子どもたちを見守る人や環境が忙しくなった事が子どもへ影響していることが書かれています。忙しいという字は

心を亡くすと書く、子どもを取り巻く環境のゆとりが子どもを育むのだなあと感じました。

今回も同じようにこころがテーマです。人のこころは同じことで動く事もあるし、違うことで動く事もあります。同じことで同じようにはこころは動かない。盲導犬の普及活動を小学校に行つて話した時に、ある盲導犬使用者の方が、盲導犬と歩くことになった時の喜びを話して下さいました。その方は目が見えなくなつてから外出するときには、家族の方と一緒にしか出かけられなくなり、お互いの不自由さを感じて盲導犬と歩くことを選択されました。盲導犬と共に歩く訓練を一月し、自分だけで初めて外出する時に何をしたら良かったかという靴を買う事。新しい靴を二足買ったそうです。この盲導犬と一緒にならまた、自分が好きな時にいつでも出かけられるから。一人でも出かけられるという喜びでこころを一杯にして靴を買いに出かけたそうです。「目が見えていた時にはなんでもなかった靴を履くことがこんなに嬉しかったのよ」と満面の笑みで話して下さいました。また、あるドイツの女性は戦争中まだ自分自身も小さい中、弟の手をつないで人ごみを歩いていた時、気がつくとも弟が靴を片方履いていない事に気がついたそうです。

その女性はびっくりして、弟に思いきり「どうしてしっかり靴を履いていなかったの」と怒ってしまいました。その会話をしてしばらくして、つないだ手が離れて弟を見失ってしまい、それっきり弟と会っていないと。靴を見るたびに、何年もたった今も弟を思い出して、なぜあんなに怒ってしまったのだろう。と自分を責めてしまうそうです。普段何も気にせず靴を履いている人も多いと思いますが、そんなある人にとっては気にもしない物や事柄や言葉が、ある人にとっては、こころの引き出しが自分で閉じておきたい時でさえ開く。私はこのお二人の話をもっと一週間の間に聞いた事もあり、こころの引き出しから出てくる気持ちは人それぞれで、こんなにも違うという事を靴を履くとき思い出します。

こころはどんなものに例えられるのかなあと考えている時、ストレスについて学んだ時に風船を見せてもらったことを思い出しました。風船は周りから圧力がかかるとそれによって変形しても、圧力に対して抵抗力がありまた元の形になる一方、圧力が強すぎると抵抗力では耐えきれなくなり割れてしまいます。また、鋭い物で刺されても風船は割れてしまうのです。ストレスが適度にかかることはその人に力をつけたりするので

必要ではあるものの、それ以上になれば風船のようにゆがみそして割れてしまうのだという事を風船の例えで見て、まさにそうだなあと感じました。こころは「体験からくる気持ちがあつて詰まった風船」に例えられるかと思いません。中の空気である体験はみんなそれぞれですが、体験が温かいものであればこころもぬくもり気分も上昇、体験が辛ければこころは冷え落ち込む。また外側の環境の温度が変わる事で、膨らんだりしぼんだりする。自分の気持ちを自分で温かく保つ事も大切ですが、まわりの環境が影響するところもこころは風船に似ていると思います。

子どもたちをとりまく環境が忙しい中、どんな風に環境が変われば子どもたちのところが育まれるのでしょうか？そんな事を考えていると小学校のフェンスに、「あいさつ」自分から進んであいさつをしていますか？「こんにちは」って大きな声で言ったら、心がホッと温かくなつたよ。あいさつは、みんなの笑顔につながるんだね。」と貼ってありました。あいさつは礼儀だからしようねではなくて、あいさつをする自分自身のこころが温まつて、そしてまわりの笑顔につながっていくというこのメッセージは、その道を歩く人が足を止めなくても読めるようにいくつか貼ってありました。私たち大人一

人ひとりが子どもたちをとりまく環境そのものであつて、環境が変わるのでなく今の自分が出る事をする事で環境を変えていけるということを教えてくださいました。日々の中でいまままでよりもこころを込めてあいさつをすることで、子どもたちのこころが育まれるゆとりある環境づくりになれもが貢献できると感じました。

ぴーちっこを手にとつて、読んでくださりありがとうございます♪

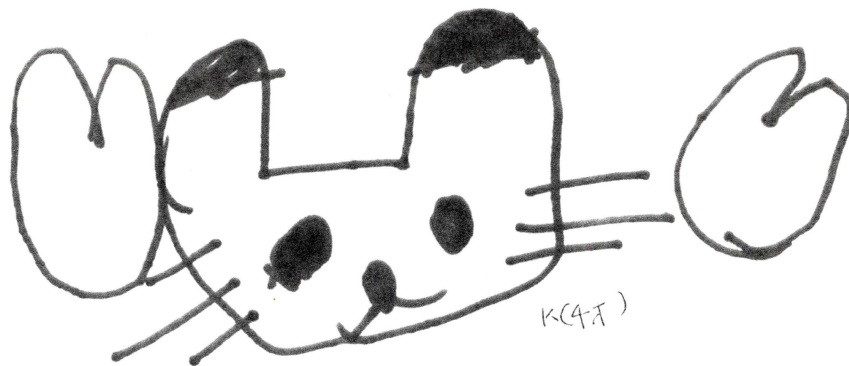
「お知らせ！」

このぴーちっこが聖友ホームのホームページでも見ていただけるようになりしました！

聖友ホームからぴーちっこをクリックしてご覧下さい。

59号からの分が掲載されています。

今後は随時発行と同時にホームページにも掲載していきますのでご意見・ご感想ともしお寄せください。

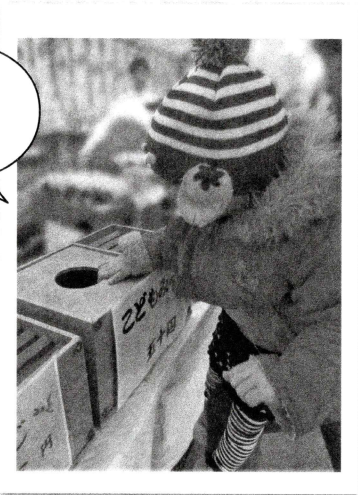




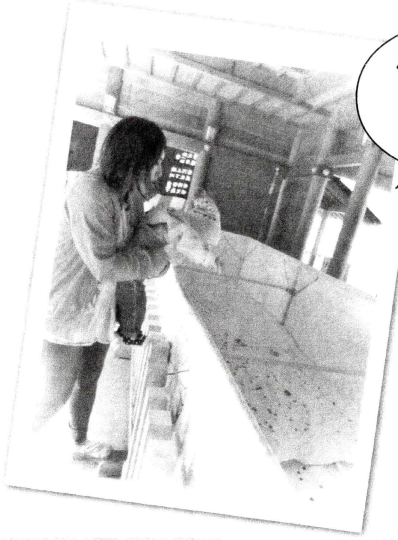
### 乳児院編

乳児院の子どもたちの年末年始は、初詣や作品作りなどを行いました。  
みんなのしくできたかな!?

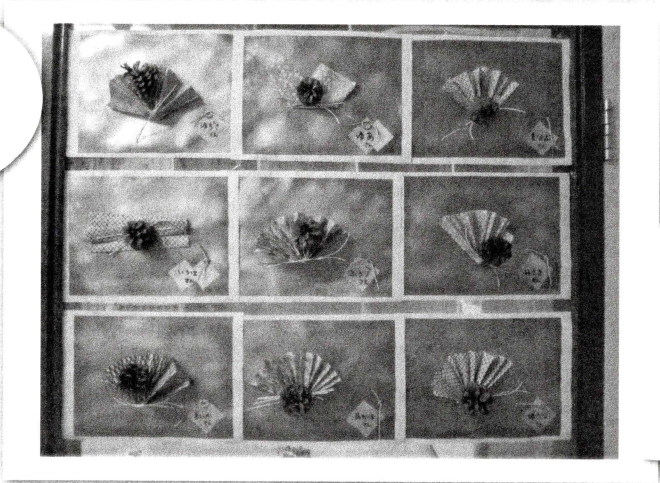
「こどもみくじ」  
をひいたよ  
大吉出るかなー!?



今年も HAPPYな  
一年でありますように!  
えいっ!!



作品を  
つくりました



こちらはまつぼっくりの  
正月飾りです。  
ほんの少しの声かけ  
で、ジャバラ折りがで  
きた子どもたちにびっ  
くり!  
小さい子どもたちは、  
紙を折りたたんでつく  
りました。

2枚の写真は、書初めです。本当の墨汁  
を使い、一年の願いをこめてみんなで書  
きました。初めて体験する子どももいま  
したが、物怖いせず、とても真剣な表情で  
取り組んでいました。長い線をいくつも描  
く子どもや、点をたくさん打っている子ど  
も・・・一人ひとりの個性がよく出て、  
味のある作品に仕上がりました。

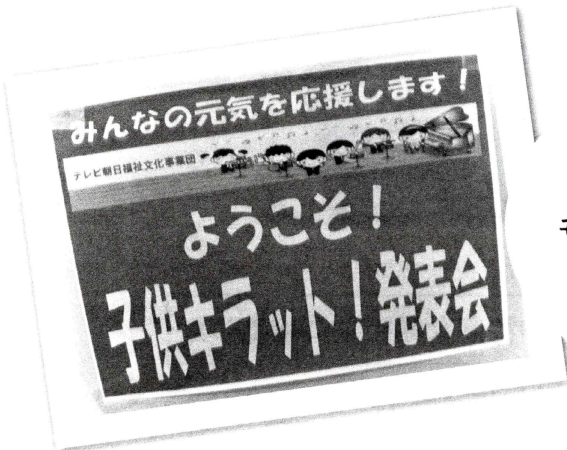
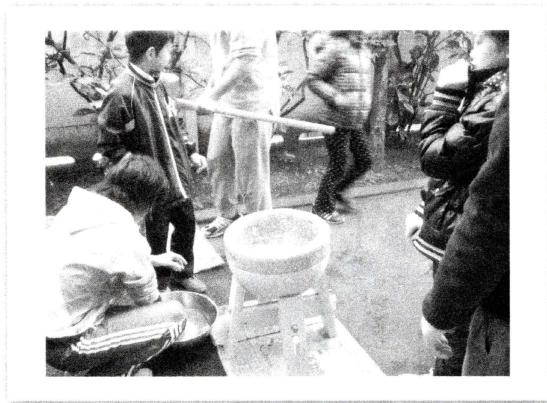




### 聖友学園編

#### \*お餅つき\*

12月28日はみんな楽しみにしていたお餅つきをしました。寄贈していただいたきれいな杵と石臼を使いました。職員やか持ちのお兄さんたちが、待っている小さい子たちのためにお餅をついてくれます。小さい子たちも手伝ってもらいつつみんなで代わる代わるお餅をついて、つきたてのお餅の完成! あんこにしようかな? きな粉にしようかな? たくさん食べておなかいっぱい!



#### ダンスチームがんばる!

児童養護施設の子ども達の発表会“ようこそ! 子供キラット発表会”に聖友学園の子ども達がダンスをしました。このために連日練習練習!! 振りにはVさんに考えてもらい、新調したおそろいのTシャツを着て頑張りました。

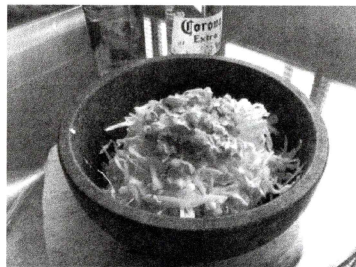
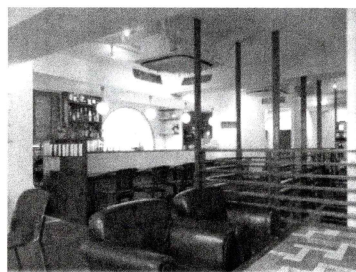
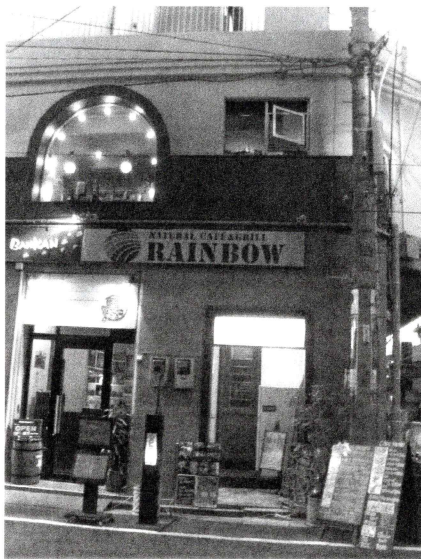


## このゆびとまれ 食育ボランティア レインボー

今回のこのゆびとまれは、高円寺南口パル商店街の2つ目の角を右折したところにある「レインボーカフェ&グリル 高円寺」を紹介します。素材にこだわったおしゃれなオーガニックカフェです♪

代表の松野さんより“子どもの頃にした外食は今振り返っても楽しい思い出、学園の子どもたちにもカフェの料理を食べてもらいたい”と初めにお電話でお話しをいただきました。マナーを学習する良い機会でもあり、このありがたいお話を受けさせて頂くことにしました。学園ではホームごとに伺っていますがいつも大好評です。

レインボーカフェ&グリル 高円寺  
東京都杉並区高円寺南3-47-8 2F  
03-5305-6789



### <子どもたちの感想>

落ち着いた大人の雰囲気のお店だった

お洒落な雰囲気に感動した

初めて食べたスペアリブが最高においしかった

店員さんが優しかった

将来このお店で働きたいと思った

食べたことのないおいしい料理がたくさんあった

ステーキがおいしかった

ケーキの種類がいっぱいあって嬉しかった

...他にも様々な感想が寄せられました。

### <学園より>

・慣れない外食、お洒落なお店の雰囲気に多少緊張しながらも、子ども達からはマナーを意識して楽しく有り難くお食事を頂こうという気持ちが窺えました。普段見られない外の顔、他の子への優しい気配りも見られ、子どもたちにとっても良い思い出になっています。この貴重な体験をぜひとも日常の食事場面に活かしていきたいと思っています。いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願ひします！

♪ぴーちっこの広場に  
お集まり下さい♪

「ぴーちっこ」は皆様とたくさんのお話ができる広場になろうとスタートしました。

皆様には「おたより」のかたちで広場に集まっていたいただき、子どもたちに関わる様々な事柄を一緒に考えていきたいと思っています。

皆様からのたくさんのお便りをお待ちしております。下の用紙を切り取って、ご意見、ご感想などお寄せください。

※Eメールの場合は、件名に「ぴーちっこ係」と入れてください。

「ありがとうございました」

次の皆様よりご協力を頂きました。

厚く御礼申し上げます。

(平成23年10月～12月。敬称略)

〈寄付金〉

東和開発株式会社、株式会社タイスケ、株式会社日配運輸、新渡戸文化幼稚園保護者会、野村栄子、小松崎文子、善塔貴美子、中島和代、成瀬正祐、柳本明子、陸川眞澄、床次瑞彦

〈寄贈物品〉

健栄製菓株式会社、田村梨緒子、フラワーキャンドル、晴れ着の丸昌、高田友則、花王株式会社、大塚良子、鎌尾宏子、(次頁へ)

のりづけ

Large rectangular area with horizontal wavy lines for writing, divided by a vertical dashed line. The text 'のりづけ' is written vertically on both the left and right sides of the area.

※今後継続して「ぴーちっこ」の送付を希望されますか？ ・はい ・いいえ

ご住所 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

お名前 \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

〈寄贈物品〉

門司一徹、社団法人東京馬主協会、全国  
 シャンメリー協同組合、クラブ・デ・トラ  
 ント、株式会社北村製作所、株式会社メ  
 リーチョコレートカムパニー、毎日新  
 聞東京社会事業団、ほつともつと、匿名  
 有志一同、株式会社三菱東京UFJ銀  
 行、パークレーズキャピタル証券株式  
 会社、子どもに伝えるクラシック制作  
 委員会、ヤマザキ製パン従業員組合、東  
 京第三友の会阿佐ヶ谷方面、特定非営  
 利法人心と身体メンテナンス協会、  
 大附咲子、中央花壇、長田知也、ワールド  
 メイト、武田亨、日本鏡餅組合、大石敦  
 近藤厚隆、清水谷忠重、馬場敬子、株式  
 会社明治、株式会社ダッドウェイ、株式  
 会社興建社、浜田眼科、佐伯絵美、渡辺  
 祐理子、新濱郁子、三菱商事株式会社  
 ※そのほか匿名で様々な寄附をいただきました。  
 〈バスデーフレンド〉

上田和子、三ツ木吉和、野村栄子、早水良  
 子、松沢勝子、嵯峨久美子、佐藤美彌子、  
 原あやこ、細田晴美、武村明子、二宮徳子

● 編集後記 ●

春は別れと出会いの季節です。で  
 も、聖友学園ではこの春は卒園生が  
 ひとりもいないという何十年ぶり？  
 十何年ぶり？の珍しい年度末でし  
 た。

平成30年に発行を始めたぴー  
 ちっこも今号で60号を迎えることが  
 できました。これからもどうぞよろ  
 しくお願いします。

ぴーちっこ編集委員一同

